

# 新型コロナウイルス感染拡大防止のための 施設利用上のお願い

当館では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、館内の消毒や換気を行うなど利用者の皆様が安心してご利用いただける取り組みを進めております。今後も「新しい生活様式」をはじめ、内閣官房（新型コロナウイルス感染症対策推進室）による「来年2月末日までの催物の開催制限、イベント等における感染拡大防止ガイドライン遵守徹底に向けた取組強化について」や、関連する業界団体が作成したガイドラインに沿って、下記のとおり運営を進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。なお、3月1日以降の取扱いについては、改めてお知らせいたします。

## 全ての方へのお願い（観覧者・参加者を含む）

- ◆利用前に検温を実施し、37.5度以上の発熱や咳・咽頭痛などの症状がある方、または過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国、地域への訪問歴がある方のご参加はお控えください（体温計はお貸出しいたします）。
- ◆施設入館時に手指消毒または石鹸による手洗いをお願いします。
- ◆マスク・フェイスシールド着用等の咳エチケットをお願いします。
- ◆利用者同士で1mの距離を保ってください。
- ◆備品を利用する際には、手指消毒又は石鹸による手洗いをお願いします。また、備品類の取扱者を事前に定め、複数人での共用はご遠慮ください。

## 講堂をご利用の方（主催者）へのお願い

### ■公演計画時■

#### 出演者（舞台上）

- ◆出演者の間隔は1m以上とします。
- ◆舞台上でも原則マスク着用（表現上困難な場合を除き）をお願いします。
- ◆コーラス、歌唱、ダンス、体操等呼気が激しくなることが想定される利用は、出演者・利用者同士の間隔を十分に確保し（1m）、対面としないようにしてください。
- ◆向かい合っただけの大声での発声歌唱は原則不可としますが、やむを得ない場合は、マスクに加えフェイスシールド等の対策を講じてください。
- ◆管楽器を演奏する場合は、対面しないよう間隔を十分に開け（1m）、唾受けを使用するなど、飛沫拡散等に注意した利用をお願いします。
- ◆演者が歌唱や大声を出す場合、舞台から観客まで一定の距離（最低2m）を確

保してください。

◆来場者と接触するような演出は控えてください。

出演者（控室）

◆定員は各室 12 人。飲食される場合、1 m の間隔を空け対面とらないようにご利用ください。

来場者（客席）

◆客席定員 600 人。ただし、大声での歓声、声援等が想定される場合の客席定員は 300 人（異なるグループ間では前後左右 1 席空け、同一グループ内（5 人以内に限る）では座席間隔を設けなくともよい）。

その他

◆密な空間の防止に努めるため、次の点に配慮し、余裕のあるタイムスケジュールを組んでください。

- ・仕込み、リハーサル、撤去等が、密にならない作業時間を確保する。
- ・入場時の混雑を緩和するため、余裕を持った開場時間を設定する。
- ・トイレ等の混雑を緩和するため、余裕を持った休憩時間を設定する。

◆来場者の入退場に混雑が予想される場合は、券種やゾーンごとに時間差で入退場を行うなど、対応可能な工夫を行ってください。

■スタッフ及び出演者が取り組むこと■

◆公演前後を含めて頻繁に手指消毒又は石鹸による手洗い等を行うなど、感染防止対策を行ってください。

◆休憩時にドアを開けるなど換気を行ってください。

◆エントランスやホワイエに限らず、舞台上や舞台裏でも人と人との距離を確保してください。

◆入場時のチケットもぎりのスタッフは、マスクや手袋を着用してください。また、来場者自身が半券を切り、箱に入れることをスタッフが目視で確認する方式等もぎりの簡略化の導入も検討してください。

■来場者に対して取り組むこと■

◆受付時に来場者の検温をお願いします（体温計はお貸出しいたします）。

◆パンフレット、ちらし、アンケート等を配布する場合は、平置きにするなど、手渡しによる配布は避けてください。

◆プレゼント等差し入れはお控えいただくよう、予め来場者にご案内ください。

◆来場者の氏名・連絡先を収集してください。必要に応じて保健所等の公的機関へ提供していただく場合があります（ただし、主催者が当該イベントについて神奈川県「LINE コロナお知らせシステム」を導入した場合、名簿の作成を不要とすることができます）。

◆開演前後及び休憩時は、ホワイエで来場者同士が密集しないように呼び掛けてください。また、入待および出待は控えていただくよう、お声掛けください。

■その他■

◆湯飲みおよびポット、譜面台の貸し出しは行いません。